

市で2018年7月30日、衆議院撮影
山田は(アフガニスタン政府に朝
壇の説明をする中村哲(左)と中央(右)=福岡市内)



ぜいたくと無縁 理屈もこねずただ実践



聞に寄稿した文書を読
ついていた中村さんが新

ンセン病の治療に当た
る87年。現地でハ

ヤワル会が発足(1)。
2人のがきりかだ
入の田舎暮らし。
難民との関係の深さに
かんたうり。

98年
アフガニスタンに最初の診療所を開設
ペシャワルに恒久的な拠点となる「PMS基地病院」開設

98年
小さくとも一本の明るいろうそくとなり、少しでも平和と
慰めをもたらすものになりたい

2001年
米国同時多発テロ事件
避難民への緊急食料配給を実施

日本がしなければならないのは、難民を作り出す戦争へ
の加担ではなく、新たな難民を作り出さないための努力

03年
アフガニスタンで用水路の建設開始
誰もが行かぬから、我々が行く。誰もしないから、我々が
する

10年
全長約25キロの用水路が完成

19年
アフガニスタン大統領から市民権(名譽市民権)授与
私たちの試みが多くの人々に希望を与える、より大きな規模

※発言は毎日新聞の取材などに対し

ペシャワル会理事「涙出ぬ喪失感だけ」

アフガン銃撃死1月

佐野裕一郎・飯田憲

れど黒なる世界を見て入り込んだ。それが中村先生だった。
て聖人卓子とも重づ。ちゅうじゅうのじゅへ、具体的に実践する。か
く理窟について説教するよりも、具体的に実践する。か
きた出雲社(福岡市)代表の五瀬吉さん(左)ほか

に銃撃され、心で止まつて4日で1月。中村さんは元気なままで活動中

アフガニスタンで医療・農業支援に取り組んでいた福岡市のNGO
アフガニスタンは、彼の死後、多くの人々が悲しき声をあげた。医

中村さんは91年から人会は02年2月までに、用水路事業は延べ2
章のほぼ全てを紹介しに来る大規模な豊饒を用水路は7年後の10年
他の出版物も含め、2010年に米国で書籍が発表する文

あつた。それが降りた。でもそのときにはまだ現実感がないま
に運び始めた。それでいつのまにかそこまでこ

中村哲氏「後輩者は水路」

中村さんが発表する文
で司馬多発事件が
されが緑の沃野になら
に奪走する中、福岡市
に愛されるふじは想像
した」という。いま直視できないとい
う。昨秋にはお母が隣
な中村先生を私は信頼
していた。中村さんは中
村哲(左)と中村哲(右)と
に歩みと主な発言

1946年	福岡市に生まれる
73年	九州大医学部卒業
83年	ペシャワール会設立
86年	アフガニスタン難民の診療を本格化
91年	アフガニスタンに最初の診療所を開設
98年	ペシャワルに恒久的な拠点となる「PMS基地病院」開設
2001年	米国同時多発テロ事件 避難民への緊急食料配給を実施
2011年	日本がしなければならないのは、難民を作り出す戦争へ の加担ではなく、新たな難民を作り出さないための努力
2013年	アフガニスタンで用水路の建設開始 誰もが行かぬから、我々が行く。誰もしないから、我々が する
2014年	全長約25キロの用水路が完成
19年	アフガニスタン大統領から市民権(名譽市民権)授与 私たちの試みが多くの人々に希望を与える、より大きな規模

とぞほと美しくへいが
ど語る。一方で、用水路成
績集じて砂漠化じた
と語る。その後も、海水による被
害地が漸くよみがえ
とぞほと美しくへいが
ど語る。その後も、海水による被
害地が漸くよみがえ
とぞほと美しくへいが
ど語る。生

とぞほと美しくへいが
ど語る。その後も、海水による被
害地が漸くよみがえ
とぞほと美しくへいが
ど語る。生